

科目名	教育実習(事前・事後指導)	科目ナンバー	LA-TT0224-n			
担当者 (実務経験名)	非常勤講師 安倍ちか(栄養教諭)、特任教授 福嶋伸子、 特任教授 福嶋真郷(中学校教諭、小・中学校副校長・教頭、教育委員会主任指導主事)					
履修期	2年 前・後期	卒業単位				
免許・資格	栄養教諭二種必修1単位					
授業概要	学校教育全体の中での食に関する指導の実際と栄養教諭としての使命や職務内容を実習を通じて理解することを目的とする。					
到達目標	知識・理解	学校給食の教育的意義や食に関する指導の概念を理解する。また、栄養教諭の使命や職務についても理解する。				
	思考・判断	授業や給食時間の指導に合わせて、学習指導案を作成することができる。				
	興味・意欲・態度	学校給食における食に関する問題や取り組みに幅広く興味関心を持つことができ、栄養教諭の役割を考えることができる。				
	技能・表現	学級活動における食に関する指導や給食の時間の指導における学習指導案、教材などを作成し授業を体験する。授業後には自分の指導案、媒体などをふりかえり、栄養教諭の行う授業について報告することができる。				
授業計画	授業内容		事前事後学習内容	時間 (時間/週)		
	1	実習校の学校運営方針、学級経営方針、サービス等の理解	学校の教育課程について事前に調べ学習しておく。	2		
	2	食に関する研究授業における学習指導案の作成	研究授業の向けての学習指導計画案を研究する。	2		
	3	研究授業における教材研究	研究授業に向けての食に関する教材研究等、調べ学習しておく。	2		
	4	研究授業における指導媒体の作成	効果的に指導するための指導媒体を研究しておく。	2		
	5	研究授業の実践	学級担任や教科担任と連携した授業の授業内容を研究する。	2		
	6	学級活動における栄養教諭の食育授業の参観、協議	特別活動、教科等における食育の特性を理解しておく。	2		
	7	参観授業の振り返りとそれを生かした授業指導案の協議	実習校での指導を受け、研究授業の改善策を考える。	2		
	8	栄養教育実習の振り返り	実習校での指導を受け、栄養教育実習の振り返りをする。	2		
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート					
	課題	○	○		○	10%
	実技	○	○	○	○	70%
	受講状況・態度		○	○	○	20%
その他(実習評価表など)						
フィードバックの方法	提出した課題・レポート等はコメントを付けてフィードバックします。					
教科書	栄養教諭のための教職実践演習・栄養教育実習ノート 監修 芦川修貳 学建書院 2,750円					
参考書	文部科学省 食に関する指導の手引 第2次改訂版 東山書房 小・中学校学習指導要領 文部科学省、その他必要に応じて紹介する本。					
アクティブ・ラーニング	栄養教育実習に向けて授業力の向上を図るために、各自の模擬授業の実践や互いの参観を通して学生間の協議を行い、意見交流等を行います。また、栄養教諭による実際の授業を参観し、協議会の中で意見交換を行います。					
ICT活用	栄養教育実習における児童、生徒への授業の準備にあたって、媒体となるネット資料を活用します。また、食品メーカーのオンラインソフトなどを活用した授業も試行的に行います。					
メッセージ・備考	食生活の見直しを図る手立ては何か。常に児童生徒の実態を意識して学ぶと、よい授業展開ができます。					
関連科目	学校栄養指導論、他の教職科目					